

小金井市長期財政見通し

(平成28年度～平成37年度 (改訂版))

さくら咲く 初お咲くまち 小金井市



平成30年3月

企画財政部企画政策課

目 次

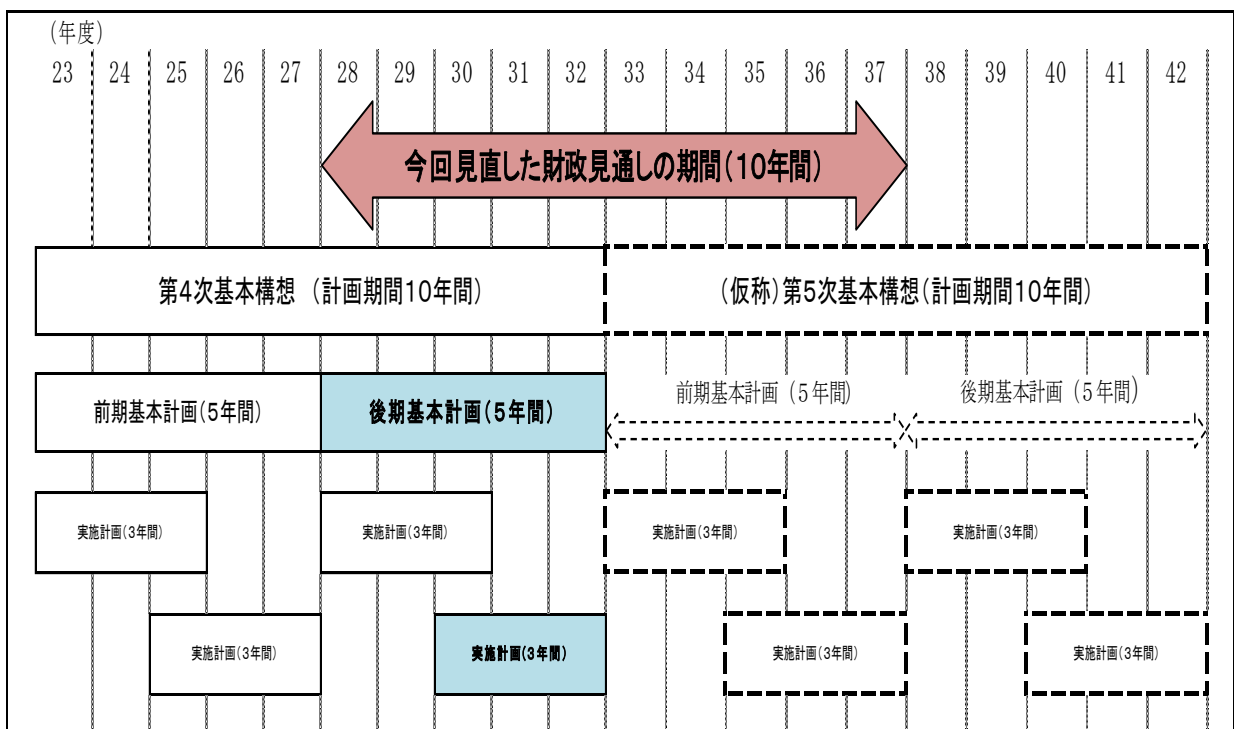
1	小金井市長期財政見通し（平成28年度～平成37年度）について	1
2	長期財政見通しの大前提	1
3	今回見直した主な事業	1
	(1) 新庁舎・(仮称)新福社会館建設事業	3
	(2) 清掃関連施設整備事業	4
4	長期財政見通し	5
	(1) 基本事項	5
	(2) 平成28年度～平成37年度 財政計画表（歳入・歳出）	7
	(3) 基金現在高見込み	9
	(4) 主要3基金（財政調整基金、庁舎建設基金、環境基金）の見込み	10
	(5) 年度別起債元利償還額及び現債高	11
5	推定条件について	13

1 小金井市長期財政見通し（平成28年度～平成37年度）について

小金井市では市の最上位計画であります「第4次小金井市基本構想（平成23年度～平成32年度）」の実現に向けて、「前期基本計画（平成23年度～平成27年度）・後期基本計画（平成28年度～平成32年度）」及びその財政的裏付けとなる「小金井市中期財政計画（平成28年度～平成32年度）」（以下「中期財政計画」という。）を策定してきました。

また、後期基本計画を具体的に施策として展開していくために、「実施計画（平成30年度～平成32年度）」（以下「実施計画」という。）を策定して計画的な予算編成を行っています。

さらに、平成29年2月、「小金井市長期財政見通し（平成28年度～平成37年度）」（以下「長期財政見通し」という。）を策定しました。この長期財政見通しは、今後策定予定の「（仮称）第5次小金井市基本構想（平成33年度～）」の計画期間に及ぶものであり、裏付けとなる事業計画等が明確に定まっているものではありませんが、先行き不透明な社会経済情勢において、将来、多額の事業費が必要であると見込まれる課題に向き合い、財政運営の健全性又は対応策を確認及び検討するためのものです。なお、事業の変更等に伴い見直しを実施しておりますが、平成29年10月に続く改訂版となります。



2 長期財政見通しの大前提

長期財政見通しの試算は、現時点で制度の変更が予定されているもの以外は、原則として現行の制度が変わらないものとしてこれまでの決算数値等を参考にするなど、一定の仮定に基づいて推計したものであり、将来の予算編成を拘束するものではありません。

3 今回見直した主な事業

平成29年10月に改訂した長期財政見通しから変更等を行った事業は、新庁舎・（仮

称) 新福社会館建設事業、清掃関連施設整備事業等です。なお、個別事業の詳細は次のとおりです。

(1) 新庁舎・（仮称）新福祉社会館建設事業 財源計画（案）

前提条件：新庁舎（12,000㎡）及び（仮称）新福祉社会館（4,400㎡）を複合整備することとし、その規模は16,400㎡とする。

（単位：千円）

項目		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	合計
支出	建設計画等調査	19,851						19,851
	基本計画策定	10,584						10,584
	基本設計		79,860					79,860
	実施設計			139,104				139,104
	工事監理				28,105	28,105		56,210
	コンストラクションマネジメント業務		34,200	63,300				97,500
	建設工事（既存施設解体含む）				3,903,740	3,803,740		7,707,480
	外構工事（開発道路・駐車場整備含む）				23,100	248,912		272,012
	防災無線移設					93,000		93,000
	I C T整備方針策定		23,227					23,227
	既存施設移設敷地分割		756					756
	既存施設解体設計（石綿調査含む）		4,768					4,768
	空き缶・ペットボトル処理施設整備		6,542	17,285	29,238	29,238	29,238	111,541
	備品					177,000		177,000
	移転費用						49,000	49,000
第二庁舎原状回復						220,000	220,000	
支出合計（A）		30,435	149,353	219,689	3,984,183	4,379,995	298,238	9,061,893
財源	一般財源		35,293	17,285	40,955	30,956	29,238	153,727
	庁舎建設基金繰入金	19,851	114,060	202,404	837,220	1,163,731		2,337,266
	地域福祉基金繰入金	10,584			224,708	224,708		460,000
	地方債				2,802,100	2,881,400		5,683,500
	振興基金				72,500	72,500		145,000
	総合交付金				6,700	6,700		13,400
	諸収入（返還金）						700,000	700,000
財源合計（B）		30,435	149,353	219,689	3,984,183	4,379,995	729,238	9,492,893
差額（C）＝（B）－（A）		0	0	0	0	0	431,000	431,000

※ 起債条件等：償還期間20年、3年据置 ①新庁舎：一般単独（充当率75%）、元金均等・固定金利 ②（仮称）新福祉社会館：公共施設等適正管理推進事業債（充当率90%）、元利均等・固定金利
基金積立予定表

（単位：千円）

基金名	平成29年度末見込額	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計
庁舎建設基金	1,899,000	100,000	100,000	100,000	118,415	2,317,415
地域福祉基金	670,000	0	0	0	0	670,000

※ 庁舎建設基金繰入金との差額は起債抑制等に充当する予定

(2) 清掃関連施設整備事業 財源計画 (案)

【事業計画の概要】

事業名称	清掃関連施設整備事業	計画年度	平成30年度 ~ 平成36年度
事業目的・概要	<p>①目的 老朽化した中間処理場の施設更新及び暫定施設である空缶・古紙等処理場の移転に係る課題を踏まえ、清掃関連施設整備事業に着手し、可及的速やかに完了させることにより、不燃・粗大ごみ及び資源物の安定的な適正処理体制の確立を図る。</p> <p>②事業概要 平成29年度において策定予定の清掃関連施設整備基本計画に基づき、清掃関連施設の建設予定地としている中間処理場(貫井北町)の隣接地を取得することにより、市道20号線の一部を廃道し、現状分断している敷地を一体利用可能ならしめる。また、もう一つの予定地である二枚橋焼却場跡地の府中市所有分を取得することにより、敷地を拡大し、北側が細長く活用しにくい形状を治癒し、適切な緩衝地帯を設け、周辺住民の意見を伺いながら、整備事業を遂行する。</p> <p>事業手法については、DB+長期包括委託(又は単年度委託)方式とし、二枚橋焼却場跡地と中間処理場の設計施工は一括発注、運営はそれぞれ発注することとする。</p>		

【各年度の財政計画及び事業計画】

(単位：千円)

年度	事業費	国庫支出金	都支出金	地方債	基金	その他	一般財源	年度別の事業詳細
平成30年度	47,356	7,444			39,775		137	①清掃関連施設建設工事発注支援委託料、②生活環境影響調査委託料(二枚橋)等
平成31年度	348,982	3,733	5,000	298,000	42,000		249	①清掃関連施設建設工事発注支援委託料、②設計・施工監理業務等
平成32年度	162,250	33,250	84,900		43,000		1,100	①設計費(二枚橋)、②設計・施工監理業務等
平成33年度	825,000	173,833	53,600	569,900	27,000		667	①建設費(二枚橋)、②設計・施工監理業務等
平成34年度	722,649	43,167	124,800	507,200	47,000		482	①設計費(中間)、②解体撤去費(中間)等
平成35年度	594,000	124,833	42,800	410,000	16,000		367	①建設費、②設計・施工監理業務等
平成36年度	1,897,500	401,333	75,600	1,396,000	24,000		567	①建設費(中間)、②設計・施工監理業務等

4 長期財政見通し

(1) 基本事項

ア 期間は平成28年度から平成37年度までの10年間とします。

イ 会計は普通会計ベースを基本とします。

ウ これまで作成した長期財政見通し、中期財政計画、実施計画を基本としつつ、平成28年度は決算、平成29年度は第6回補正、平成30年度は当初予算及び新庁舎・(仮称)新福社会館建設事業を加味した平成30年度見込、平成31年度以降は一定の条件にて試算しています。



© Studio Ghibli

(2) 平成28年度～平成37年度 財政計画表 (歳入・歳出)

年 度		平成28年度 (決算)	平成29年度 (第6回補正)	平成30年度 (予算)	平成30年度 (見込)
		総額	総額	総額	総額
歳 入	1 地 方 税	21,246,182	21,039,000	20,964,000	20,964,000
	2 地 方 譲 与 税	161,693	161,000	159,000	159,000
	3 利 子 割 交 付 金	42,901	41,000	34,000	34,000
	4 配 当 割 交 付 金	139,929	154,000	166,000	166,000
	5 株式等譲渡所得割交付金	81,194	104,000	113,000	113,000
	6 地方消費税交付金	2,311,223	2,248,000	2,088,000	2,088,000
	7 自動車取得税交付金	73,292	71,000	71,000	71,000
	8 地方特例交付金	61,086	55,000	55,000	55,000
	9 地 方 交 付 税	41,691	50,000	50,000	50,000
	10 交通安全対策特別交付金	9,581	12,000	9,000	9,000
	小 計	24,168,772	23,935,000	23,709,000	23,709,000
	11 分担金負担金	278,796	460,000	500,000	500,000
	12 使用料手数料	953,346	867,000	863,000	863,000
	13 国 都 支 出 金	12,772,707	12,432,000	14,874,000	14,874,000
	14 寄附財産収入	27,096	232,000	24,000	24,000
	15 繰 入 金	1,789,827	1,796,000	1,442,000	1,556,000
	16 繰 越 金	1,588,175	1,999,000	500,000	500,000
	17 諸 収 入	270,045	343,000	219,000	219,000
	18 地 方 債	472,500	236,000	1,927,000	1,927,000
歳 入 合 計	42,321,264	42,300,000	44,058,000	44,172,000	
歳 出	1 人 件 費	6,021,446	6,335,000	6,383,000	6,383,000
	2 扶 助 費	10,368,735	11,100,000	11,363,000	11,363,000
	3 公 債 費	2,672,135	2,682,000	2,508,000	2,508,000
	小 計	19,062,316	20,117,000	20,254,000	20,254,000
	4 物 件 費	6,551,384	7,017,000	6,932,000	7,081,000
	5 維 持 補 修 費	191,646	260,000	221,000	221,000
	6 補 助 費 等	4,932,877	6,056,000	5,347,000	5,347,000
	7 積 立 金	2,292,594	2,070,000	363,000	363,000
	8 投資及び出資金貸付金	490	1,000	1,000	1,000
	9 繰 出 金	3,414,371	4,113,000	4,063,000	4,063,000
	10 投 資 的 経 費	3,773,311	2,637,000	6,807,000	6,807,000
11 予 備 費	0	29,000	70,000	35,000	
歳 出 合 計	40,218,989	42,300,000	44,058,000	44,172,000	

単位：千円

平成31年度 (見込)	平成32年度 (見込)	平成33年度 (見込)	平成34年度 (見込)	平成35年度 (見込)	平成36年度 (見込)	平成37年度 (見込)
総額	総額	総額	総額	総額	総額	総額
20,964,000	20,964,000	20,902,000	20,953,000	21,010,000	20,814,000	20,869,000
159,000	159,000	159,000	159,000	159,000	159,000	159,000
34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	34,000
166,000	166,000	166,000	166,000	166,000	166,000	166,000
113,000	113,000	113,000	113,000	113,000	113,000	113,000
2,088,000	3,028,000	3,028,000	3,028,000	3,028,000	3,028,000	3,028,000
40,000	0	0	0	0	0	0
55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000
50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
23,678,000	24,578,000	24,516,000	24,567,000	24,624,000	24,428,000	24,483,000
565,000	565,000	565,000	565,000	565,000	565,000	565,000
863,000	863,000	863,000	863,000	863,000	863,000	863,000
13,082,000	11,882,000	12,638,000	13,832,000	13,871,000	14,163,000	13,721,000
24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000
1,779,000	1,314,000	1,416,000	68,000	523,000	843,000	918,000
500,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000
219,000	219,000	219,000	919,000	219,000	219,000	219,000
1,304,000	3,327,000	4,103,000	2,075,000	1,960,000	2,918,000	1,541,000
42,014,000	43,072,000	44,644,000	43,213,000	42,949,000	44,323,000	42,634,000
6,450,000	6,506,000	6,600,000	6,600,000	6,600,000	6,600,000	6,600,000
11,400,000	11,450,000	11,500,000	11,550,000	11,600,000	11,650,000	11,700,000
2,387,000	2,326,000	2,324,000	2,277,000	2,207,000	2,227,000	2,323,000
20,237,000	20,282,000	20,424,000	20,427,000	20,407,000	20,477,000	20,623,000
7,036,000	6,875,000	7,006,000	7,216,000	6,597,000	6,597,000	6,591,000
221,000	221,000	221,000	221,000	221,000	221,000	221,000
5,400,000	4,770,000	4,770,000	4,846,000	4,980,000	4,980,000	4,980,000
390,000	580,000	1,540,000	502,000	473,000	544,000	526,000
1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
4,136,000	4,228,000	4,265,000	4,335,000	4,407,000	4,494,000	4,563,000
4,593,000	6,115,000	6,417,000	5,665,000	5,863,000	7,009,000	5,129,000
0	0	0	0	0	0	0
42,014,000	43,072,000	44,644,000	43,213,000	42,949,000	44,323,000	42,634,000

(3) 基金現在高見込み

単位：百万円

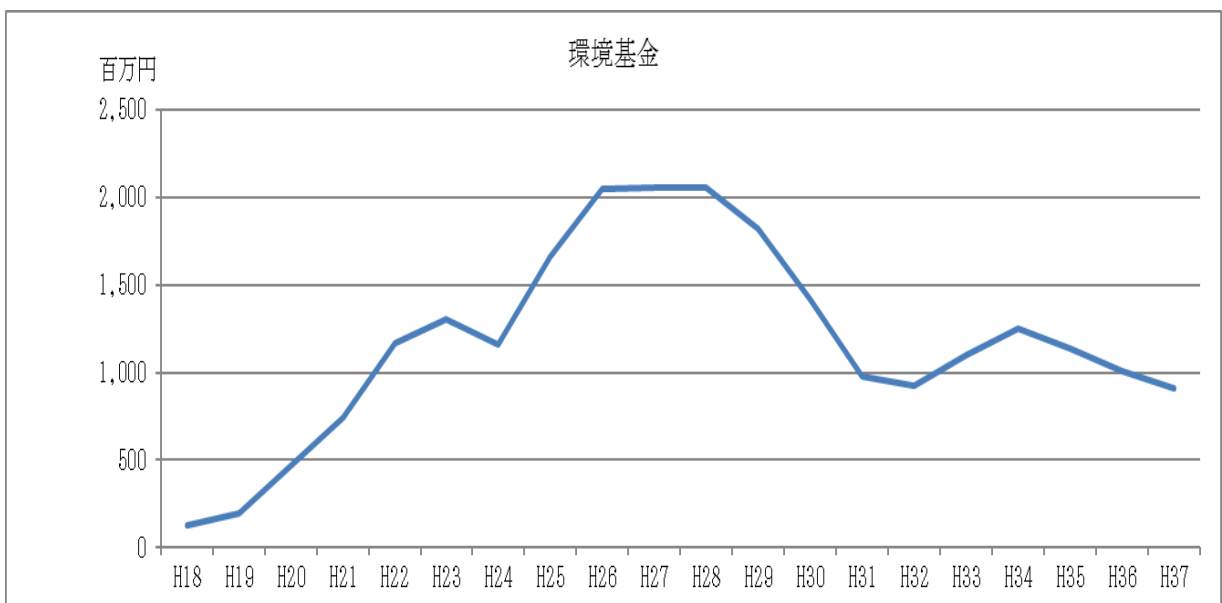
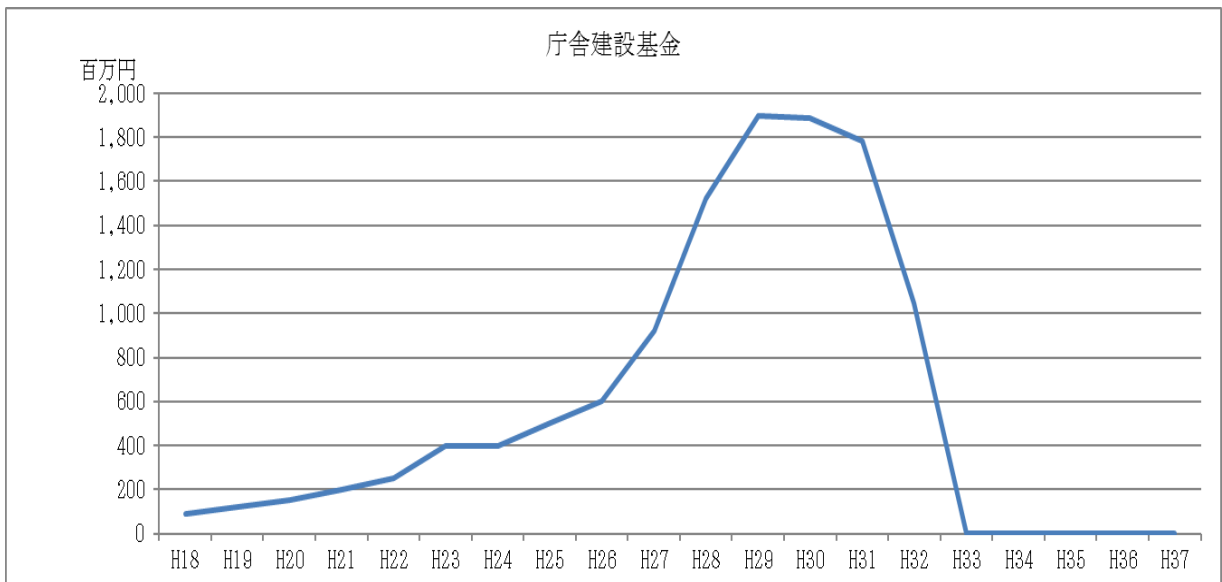
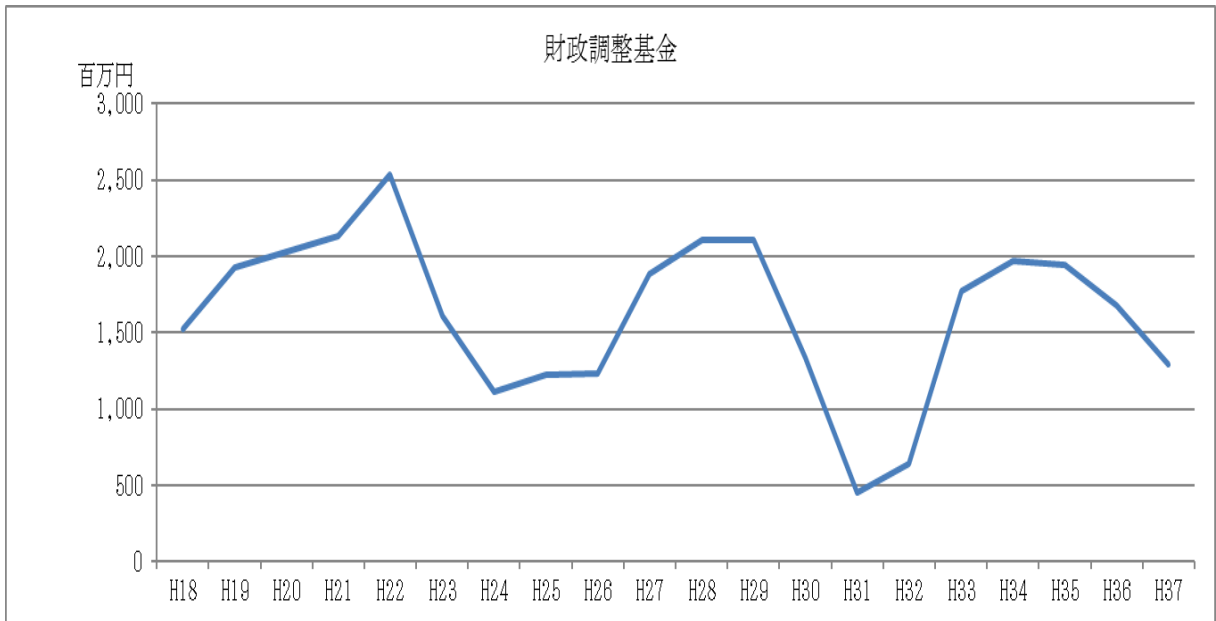
No.	基金名	平成28年度	平成29年度 (第6回補正)			平成30年度 (予算)			平成30年度 (見込)			平成31年度 (見込)			平成32年度 (見込)		
		現在高	積立	取崩	現在高	積立	取崩	現在高	積立	取崩	現在高	積立	取崩	現在高	積立	取崩	現在高
1	財政調整基金	2,108	1,240	1,240	2,108		770	1,338		770	1,338		885	453	190		643
2	職員退職手当基金	9			9			9			9			9			9
3	庁舎建設基金	1,520	400	21	1,899	100		1,999	100	114	1,885	100	202	1,783	100	837	1,046
4	地域福祉基金	521	160	11	670		13	657		13	657			657		225	432
5	環境基金	2,058	264	504	1,818	200	600	1,418	200	600	1,418	200	642	976	200	252	924
6	都市再開発整備基金	3			3			3			3			3			3
7	みどりと公園基金	17	3	12	8		7	1		7	1			1			1
8	市営住宅整備基金	54	3	2	55	4	2	57	4	2	57			57			57
9	教育施設整備基金	188			188	59	50	197	59	50	197	90	50	237	90		327
10	土地開発基金	0			0			0			0			0			0
合計		6,478	2,070	1,790	6,758	363	1,442	5,679	363	1,556	5,565	390	1,779	4,176	580	1,314	3,442

※ 平成29年度（第6回補正）は国民健康保険高額療養費等貸付基金の廃止に伴う6百万円を含まず

単位：百万円

No.	基金名	平成33年度 (見込)			平成34年度 (見込)			平成35年度 (見込)			平成36年度 (見込)			平成37年度 (見込)		
		積立	取崩	現在高	積立	取崩	現在高	積立	取崩	現在高	積立	取崩	現在高	積立	取崩	現在高
1	財政調整基金	1,132		1,775	212	21	1,966	183	207	1,942	254	519	1,677	236	618	1,295
2	職員退職手当基金			9			9			9			9			9
3	庁舎建設基金	118	1,164	0			0			0			0			0
4	地域福祉基金		225	207			207			207			207			207
5	環境基金	200	27	1,097	200	47	1,250	200	316	1,134	200	324	1,010	200	300	910
6	都市再開発整備基金			3			3			3			3			3
7	みどりと公園基金			1			1			1			1			1
8	市営住宅整備基金			57			57			57			57			57
9	教育施設整備基金	90		417	90		507	90		597	90		687	90		777
10	土地開発基金			0			0			0			0			0
合計		1,540	1,416	3,566	502	68	4,000	473	523	3,950	544	843	3,651	526	918	3,259

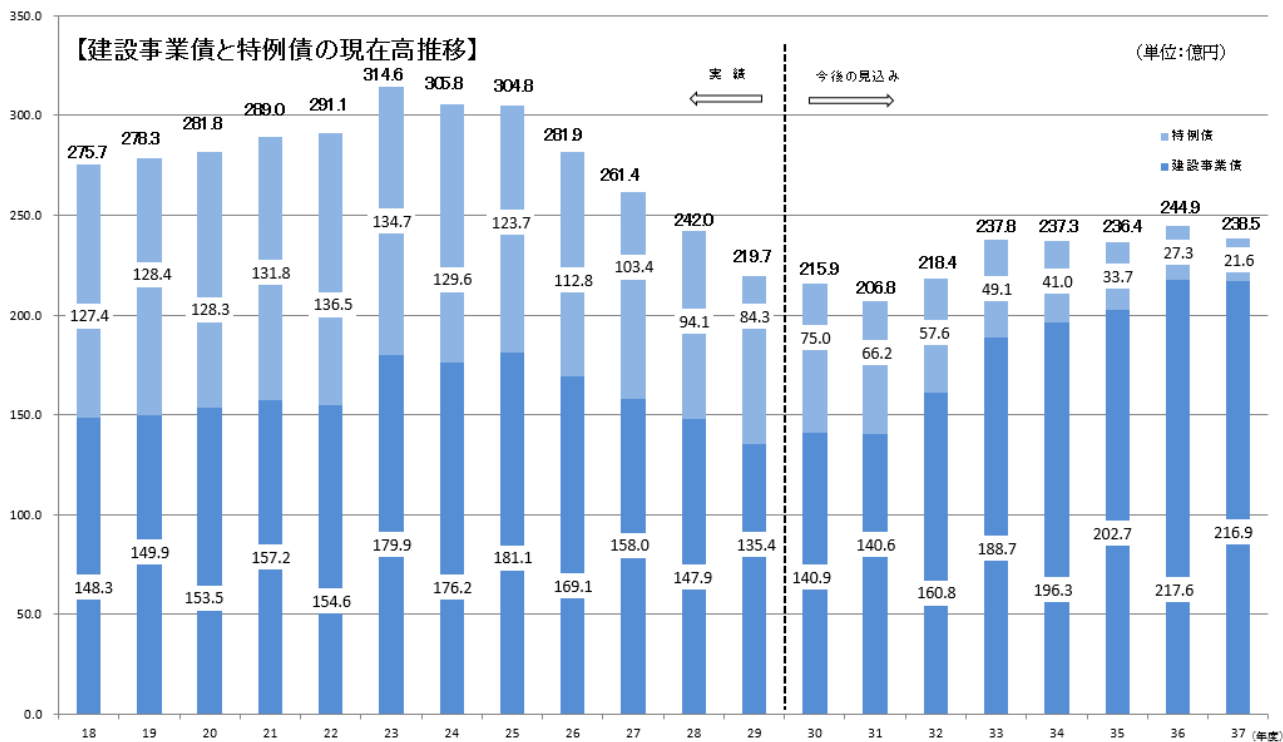
(4) 主要3基金（財政調整基金、庁舎建設基金、環境基金）の見込み



(5) 年度別起債元利償還額及び現債高

(単位：千円)

年度	市債	当該年度 借入額	償還額			当該年度末 現債高見込
			元金	利子	計	
平成28年度 (決算)	建設事業債	472,500	1,478,747	164,776	1,643,523	14,795,098
	特例債	0	937,215	91,235	1,028,450	9,406,218
	計	472,500	2,415,962	256,011	2,671,973	24,201,316
平成29年度 (第6回補正)	建設事業債	235,800	1,492,081	147,782	1,639,863	13,538,817
	特例債	0	971,390	69,202	1,040,592	8,434,828
	計	235,800	2,463,471	216,984	2,680,455	21,973,645
平成30年度 (予算・見込)	建設事業債	1,927,400	1,379,651	131,365	1,511,016	14,086,566
	特例債	0	934,895	61,275	996,170	7,499,933
	計	1,927,400	2,314,546	192,640	2,507,186	21,586,499
平成31年度 (見込)	建設事業債	1,303,800	1,334,099	121,683	1,455,782	14,056,267
	特例債	0	877,193	54,504	931,697	6,622,740
	計	1,303,800	2,211,292	176,187	2,387,479	20,679,007
平成32年度 (見込)	建設事業債	3,327,300	1,300,383	112,790	1,413,173	16,083,184
	特例債	0	864,583	48,573	913,156	5,758,157
	計	3,327,300	2,164,966	161,363	2,326,329	21,841,341
平成33年度 (見込)	建設事業債	4,102,800	1,317,022	115,001	1,432,023	18,868,962
	特例債	0	849,491	42,940	892,431	4,908,666
	計	4,102,800	2,166,513	157,941	2,324,454	23,777,628
平成34年度 (見込)	建設事業債	2,075,200	1,311,144	123,742	1,434,886	19,633,018
	特例債	0	804,820	37,575	842,395	4,103,846
	計	2,075,200	2,115,964	161,317	2,277,281	23,736,864
平成35年度 (見込)	建設事業債	1,960,000	1,323,060	122,928	1,445,988	20,269,958
	特例債	0	729,008	32,464	761,472	3,374,838
	計	1,960,000	2,052,068	155,392	2,207,460	23,644,796
平成36年度 (見込)	建設事業債	2,918,000	1,432,898	119,521	1,552,419	21,755,060
	特例債	0	646,821	27,630	674,451	2,728,017
	計	2,918,000	2,079,719	147,151	2,226,870	24,483,077
平成37年度 (見込)	建設事業債	1,541,000	1,610,736	119,051	1,729,787	21,685,324
	特例債	0	570,431	23,047	593,478	2,157,586
	計	1,541,000	2,181,167	142,098	2,323,265	23,842,910



5 推計条件について

平成29年10月に策定した実施計画（平成30年度～平成32年度）の巻末に掲載した平成28年度～平成37年度 財政計画表（歳入・歳出）の改訂版となり、次の条件のもとで推計しています。

なお、消費税率については平成31年10月以降、歳入・歳出ともに10%で見込んでいます。

また、平成30年度については当初予算と新庁舎・（仮称）新福祉会館建設事業を加味した見込を掲載しています。

(1) 歳入

ア 地方税

決算額及び現時点で把握している税制等を勘案の上、推計します。

イ 地方譲与税

地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税で構成され、平成31年度以降は平成30年度と同額程度の推移を見込みます。

ウ 利子割交付金～自動車取得税交付金及び交通安全対策特別交付金

利子割交付金、配当割交付金及び株式等譲渡所得割交付金については、税連動交付金に係る平成30年度交付見込額と同額程度の推移を見込みます。

地方消費税交付金は、消費税率の引上げ（平成31年10月以降10%）に伴う地方消費税率分の増分を見込みます。

自動車取得税交付金については、消費税率の引上げ（平成31年10月以降10%）に伴い、平成32年度以降は廃止を見込みます。

交通安全対策特別交付金については、平成31年度以降、平成30年度と同額程度の推移を見込みます。

エ 地方特例交付金

平成31年度以降は平成30年度と同額推移を見込みます。

オ 地方交付税

普通交付税は、市町村によって生じる税収入の格差を是正し、一定の行政水準を保つために配分される国からの交付金です。本市は地方消費税交付金の増等により不交付団体と予測されることから、普通交付税は見込んでいません。

特別交付税については、平成31年度以降、平成30年度と同額推移を見込

みます。

カ 分担金・負担金

市町村が一部や特定の者に対して特に利益のある事務事業を行う場合に、必要な経費に充てるため、利益を受ける者から徴収するものを分担金と言います。保育所に係る運営費保護者負担金の改定及び定員増を見込みます。

キ 使用料・手数料

市町村が所有し又は管理している施設を利用するとき、特定の者のために事務を行うとき等に市町村に納付される金銭を使用料・手数料と言います。平成31年度以降は平成30年度と同額推移を見込みます。

ク 国・都支出金

国や都からの補助金等ですが、毎年度歳入される分と各年度予定される普通建設事業に係る分等（特殊要因）に分けて見込みます。

ケ 寄附・財産収入

寄附金又は財産の売払収入が該当します。平成31年度以降は平成30年度と同額推移を見込みます。

コ 繰入金

主に基金から一般会計へ資金を受け入れる時の収入です。財源不足が見込まれる時期については財政調整基金等からの繰入れを見込みます。

サ 繰越金

平成31年度は平成30年度と同額推移を見込みますが、平成32年度以降は減額を見込みます。

シ 諸収入

平成31年度以降は平成30年度と同額推移を見込みます。

ス 地方債

建設事業債については、事業に対して適切に見込みます。臨時財政対策債については見込んでいません。

(2) 歳出

ア 人件費

「小金井市行財政改革プラン2020」の中で、職員の人員目標（定数管理計画）等を定めており、上限額を66億円として推計します。

イ 扶助費

国の政策や社会情勢による影響が大きい経費です。制度の見直しなど不確定要素がありますが、右肩上がりの伸びを見込みます。

ウ 公債費

平成30年度当初予算ベースでの償還額に、各年度の起債発行に伴う償還予定額を加えて見込みます。

エ 物件費

平成31年度以降、経常的な経費については、平成30年度と同額程度で見込み、その他計画推進に係る経費を個別に見込みます。

オ 維持補修費

維持補修費については、建築年数の経過により、修繕等必要となる部分が推測されますが、財政状況を考慮し、平成31年度以降、平成30年度と同額とし、市内全体の施設の状況を確認し、計画的・効率的な修繕に努めます。

カ 補助費等

補助費等については通常分のほか、多摩地域の各団体に依頼する広域支援に基づく可燃ごみ処理委託料、浅川清流環境組合負担金等を見込んでいます。

キ 積立金

基金積立金については財政調整基金のほか、庁舎建設基金、環境基金、教育施設整備基金への積立てを見込みます。

ク 投資及び出資金貸付金

平成31年度以降、平成30年度と同額を見込みます。

ケ 繰出金

平成31年度以降は個別に伸びを見込みます。

コ 投資的経費

厳しい財政状況の中、事業の全てを計画どおりに推進していくことが非常に難しい状況です。こうした財政状況を踏まえ、緊急性の高いもの、法的に必要なもの、計画上あるいは進捗状況から判断して実施せざるを得ないものを優先的に実施するものとします。

小金井市長期財政見通し
(平成28年度～平成37年度(改訂版))

平成30年3月発行

発行 小金井市 企画財政部 企画政策課

〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目6番3号

Tel : 042-387-9800 Fax : 042-387-1224

<http://www.city.koganei.lg.jp>